

2002年度（平成14年度） 第5回常務理事会記録

日時：

2002年（平成14年）12月28日 15：00—17：00

場所：

東京大学医学部2号館（本館）南側地下カンファランスルーム

出席者：

廣川信隆（理事長）、猪口哲夫、河田光博、高田邦昭、山科正平（以上常務理事）、
依藤宏（幹事）、小森雄一郎（学会事務センター）

欠席者：

なし

I. 会議記録の確認

1. 2002年第4回常務理事会記録（案）
2. 2002年第3回理事会記録（案）

以上2件の会議記録（案）が承認された。

II. 報告事項

1. 庶務報告（猪口庶務担当理事）

A. 会員異動報告（正会員2,316名2002年11月30日現在）

- 2002年8月分
 - i. 入会者：正会員13名、学生10名
 - ii. 退会者：正会員15名、賛助会員1名
 - iii. 住所変更等16件
- 2002年9月分
 - i. 入会者：正会員13名、学生3名
 - ii. 退会者：正会員7名
 - iii. 住所変更等21件
- 2002年10月分
 - i. 入会者：正会員15名、学生16名
 - ii. 退会者：正会員7名、名誉会員1名（逝去退会：鉤又三子氏）
 - iii. 住所変更9件
- 2002年11月分

- i. 入会者：正会員20名、学生19名
- ii. 退会者：正会員10名、名誉会員1名（逝去退会：伊藤金得氏）
- iii. 除名：46名
- iv. 住所変更等9件

B. 教授就任による学術評議員就任者

- 筒井公子氏（岡山大・医・3解剖／旧 同：講師）
- 永島雅文氏（埼玉医大・解剖／旧 北海道大・医・生体構造解析学：講師）
- 笹野泰之氏（東北大・歯・口腔分子生物／旧 同：助手）
- 浅本憲氏（愛知医大・2解剖／旧 福井医大・1解剖：助教授）
- 土肥良秋氏（産業医大・2解剖／旧 同：助教授）

C. 学会に届けられた文書等（一部省略）

a. 通知

- i. 日本医学会より「第122回日本医学会シンポジウム」開催について
- ii. 日本医師会より「平成14年度日本医師会医学賞ならびに医学研究助成費」受賞者決定について（報告）
- iii. 日本学術会議より「第19期日本学術会議会員推薦手続きの延期について」
- iv. 大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）より「地方会での演題抄録システムの利用について」（案内）

b. 書籍、定期通信他

第22回人体解剖トレーニングセミナー事務局より「第22回人体解剖トレーニングセミナー報告書」ほか17件の書籍、定期通信等が寄せられている。

c. 会告掲載、推薦及び出席依頼等

- i. （財）三菱財団より「第34回三菱財団自然科学助成」公募案内
 - ii. 公益信託時実利彦記念脳研究助成基金より「公益信託時実利彦記念賞」平成15年度申請者募集のご案内
 - iii. 材料科学技術振興財団より「第3回山崎貞一賞」推薦要項
 - iv. 「第5回国際ゲノム会議」会告掲載依頼
- ※上記4件については公募案内、会告をホームページに掲載することにした。

- v. 3次元画像コンファレンス実行委員会より「3次元画像コンファレンス2003」協賛依頼

※本件については例年どおり協賛することに決定。

この他、2件の出席依頼が寄せられたが、都合により出席を見合わせた。

D. 会員名簿（2002年度版）刊行報告

2002年度版会員名簿が完成し、既に発送済であることが報告された。

E. 科研費審査委員適任者推薦に関する経過報告

2003年1月10日締切りであり、現在学会員からの推薦が事務局に郵送で届きつつある段階である旨、報告があった。

F. 科研費のキーワード、対応研連変更希望有無に関する照会
学術会議学術課より科研費のキーワード、対応研連の変更に関する希望有無の照会があった。回答期限が迫っており、また会員からキーワード、対応研連については特に意見も寄せられていないので、変更希望なしで回答することが承認された。

G. 第108回解剖学会総会・全国学術集会準備状況報告
表記集会の準備状況について順調に進んでいる旨、報告がなされた。

2. 編集報告（高田編集担当理事）

A. Anatomical Science International (ASI) 及び「解剖学雑誌」刊行報告
両誌の刊行状況について報告がなされた。

B. ASI編集委員長交代の件
千葉胤道ASI編集委員長より2003年3月の千葉大学の定年退官に合わせて委員長を退任したい意向が伝えられ、後任の人選を行うことになった。

C. その他
ASIの電子ジャーナル化の方式について報告がおこなわれた。

3. 企画・渉外報告（河田企画・渉外担当理事）

A. 2002年度日本解剖学会奨励賞選考委員会報告
奨励賞選考委員会より2002年度奨励賞受賞候補者として3名の会員が選考された旨、報告があった。

B. 第16回国際解剖学会議準備状況報告
シンポジウム案の募集を終え、現在それらの企画の調整中であるとの報告がなされた。

C. 日米合同シンポジウムについて
第108回解剖学会総会・全国学術集会において開催される日米合同シンポジウムについて、企画責任者の海外交流委員会委員重吉康史近畿大学教授より日米双方の発表者が決定したとの報告があった。なおこの件につき、理事長より演者に非会員が多く見られるが、この企画は日米の解剖学会のシンポジウムであるという点をふまえ、その目的を把握した上で次回からは、解剖学会員を主にした形で立案頂きたい旨、発言があった。

D. 生物科学連合への対応について
解剖学会を含め医学生物学関連の20学会よりなる生物科学学会連合から、高等学校「生物」の教科書の検定に関し、文部科学省に改善を要求する意見書を出したい旨連絡があった。この点について審議した結果、当該意見書（案）を各自が持ち帰り、問題点があれば河田担当理事に連絡することになった。

4. 会計報告（山科会計担当理事）

A. 2002年度9—11月分会計報告
表記の会計につき、予定外のものはなかった旨報告がなされた。

III. 審議事項

1. 2002年度永年会員推薦者の件
2002年度永年会員推薦候補者一覧が呈示され、原案どおり次回理事会に提案されることになった。
2. 2002年度申請学術評議員の件
表記についての資料が配布され、次回常務理事会において結論を出すことになった。
3. 2002年度解剖組織技術士功労賞の件
表記についての資料が配布され、次回常務理事会において結論を出すことになった。
4. (財)日本学会事務センターへの業務委託契約の更新について
表記については前回の常務理事会において学会事務センターに経費の見直しを求め懸案となっていた。今回、事務センターより新たな契約書(案)が呈示され、検討の結果了承された。
5. 平野寛永年会員よりの質問状について
表記の件につき、検討がおこなわれた。
6. 日本学術会議解剖学研連委員交代について
常務理2003年3月常務理事としての任期を満了するため、交代の意向が伝えられた。この件については次期執行部への申し送り事項とすることが決定された。
7. 2003年度日本解剖学会総会・全国学術集会開催時の各種委員会開催予定について
表記につき予定一覧(案)が呈示され、承認された。